

基準価額が大幅に上昇

グローバル仮想世界株式戦略ファンド
愛称:フューチャーメタバース
追加型投信/内外/株式

- ▶ 当ファンドの**2023年5月29日の基準価額は1万口当たり10,062円**となりました。本レポートでは、前回のレポート(2023年3月30日配信)以降の当ファンドの基準価額の推移と投資環境についてご説明致します。
- ▶ 加えて、当ファンド主要投資対象のグローバルメタバースファンド(円建て、ヘッジなしクラス)を運用するニューバーガー・バーマンが独自に分類するメタバース関連3分類のひとつ、『**メタ・インフラ**』における**最新のトピックとその関連銘柄**についてご紹介致します。

基準価額の推移と投資環境について

当ファンドの5月29日の基準価額は10,062円となり、前回レポート配信時(3月30日、8,521円)からの騰落率は**+18.08%**となりました。(図表1)

この間の投資環境を見ますと、米国では、1-3月期の企業決算が堅調であった一方で、欧米の金融システムに対する懸念が高まったことで、株式市場は一進一退の展開となりましたが、6月の米連邦公開市場委員会(FOMC)における利上げ停止期待が高まったことや、米国債務上限問題を巡り、楽観的な見方が強まっていることから、投資家マインドの改善につながり上昇しました。中国では、4月分の主要経済指標が市場予想を下回ったことから、景気回復ペースの遅れが意識され、株価は下落しました。(図表2)

また、ほとんどの主要投資国通貨が対円で上昇しました。(図表3)

図表1 設定来の基準価額の推移

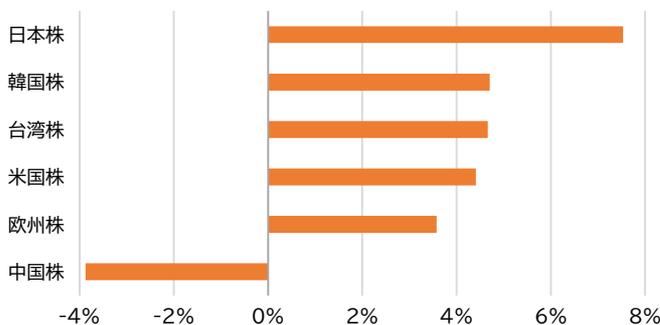
(期間 2022年3月22日~2023年5月29日、日次)



※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。
※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆又は保証するものではありません。

図表2 主要投資国の株価指数騰落率

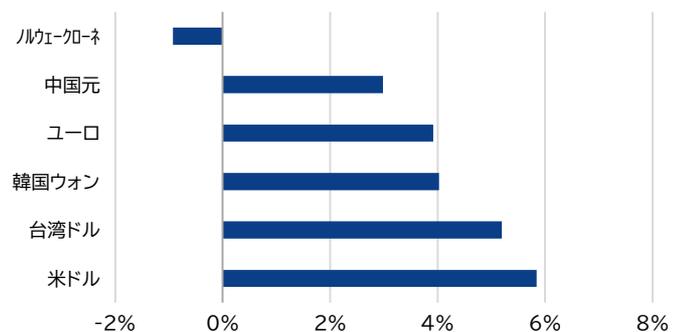
(期間 2023年3月29日~2023年5月26日)



※日本株-TOPIX(東証株価指数)、韓国株-韓国総合株価指数、
欧州株-ストックス・ヨーロッパ50指数、米国株-S&P500種指数、
台湾株-加権指数、中国株-上海/シンセン CSI300指数

図表3 主要投資国通貨の対円での騰落率

(期間 2023年3月30日~2023年5月29日)



(図表2~3の出所) Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

- 本資料は情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。
- 本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

高成長が見込まれるメタバース関連市場

当ファンドではメタバース関連市場を**メタ・サービス**、**メタ・デバイス**、**メタ・インフラ**の3つに分類しています。今回はメタ・インフラの中でも中心的な役割を果たす**GPU(画像処理半導体)**を紹介します。

メタバース関連のビジネス例

メタ・サービス



- ・ ゲーム
- ・ 音楽ライブ、スポーツ観戦
- ・ 仮想オフィス、工場

メタ・デバイス



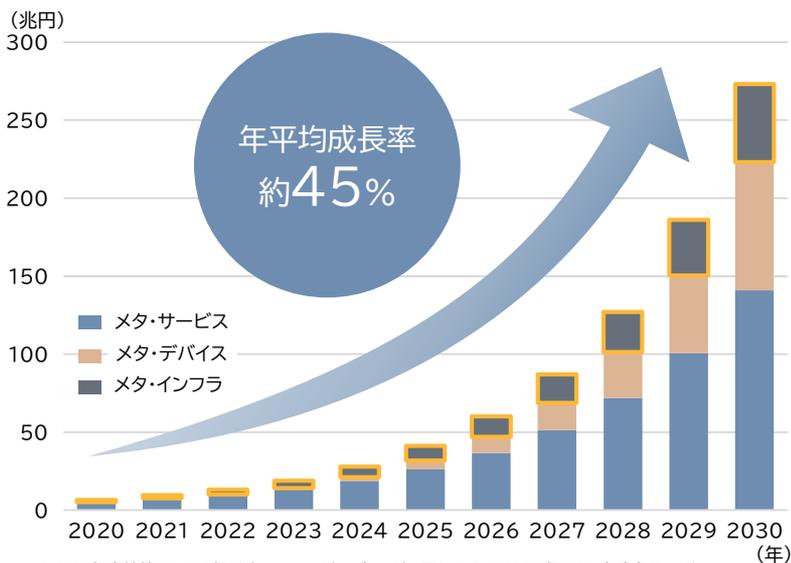
- ・ VRヘッドセット
- ・ ARデバイス(スマホ・タブレット)
- ・ IoTデバイス

メタ・インフラ



- ・ データセンター
- ・ 無線通信
- ・ サイバーセキュリティ

メタバース関連市場規模の予測



(出所) ニューバーク・パーマン、Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

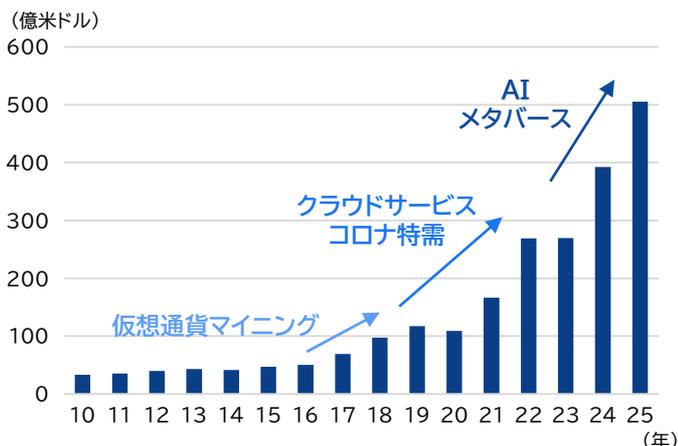
急速に存在感が高まったGPU

GPUはメタバース空間を描画するためのインフラ的な役割を果たす半導体です。当ファンドではGPU市場におけるリーダー企業であるエヌビディア社を「メタ・インフラ」カテゴリと定義しています。

GPUは主に**3Dゲームのグラフィックスを滑らかに動かすこと**に使われてきました。3Dゲームでは、プレイヤーの操作に応じて瞬時に3D映像を動かす必要があり、GPUが画素1点1点の座標移動の計算をリアルタイムに大量に行うことで、滑らかな映像を実現できるためです。

しかし2017年以降、**その特徴が仮想通貨のマイニング(採掘)や、AI(人工知能)の深層学習などにも使えることが注目され**、GPU市場は、**ゲーム市場を超えて大きく成長**してきました。足元では、ChatGPTを始めとする生成AIへの注目が高まり、**AIを用いたサービス需要が増加**することで、**GPU需要もさらに成長**することが期待されています。

図表4 エヌビディアの売上高推移
(期間 2010年度～2025年度、年次)



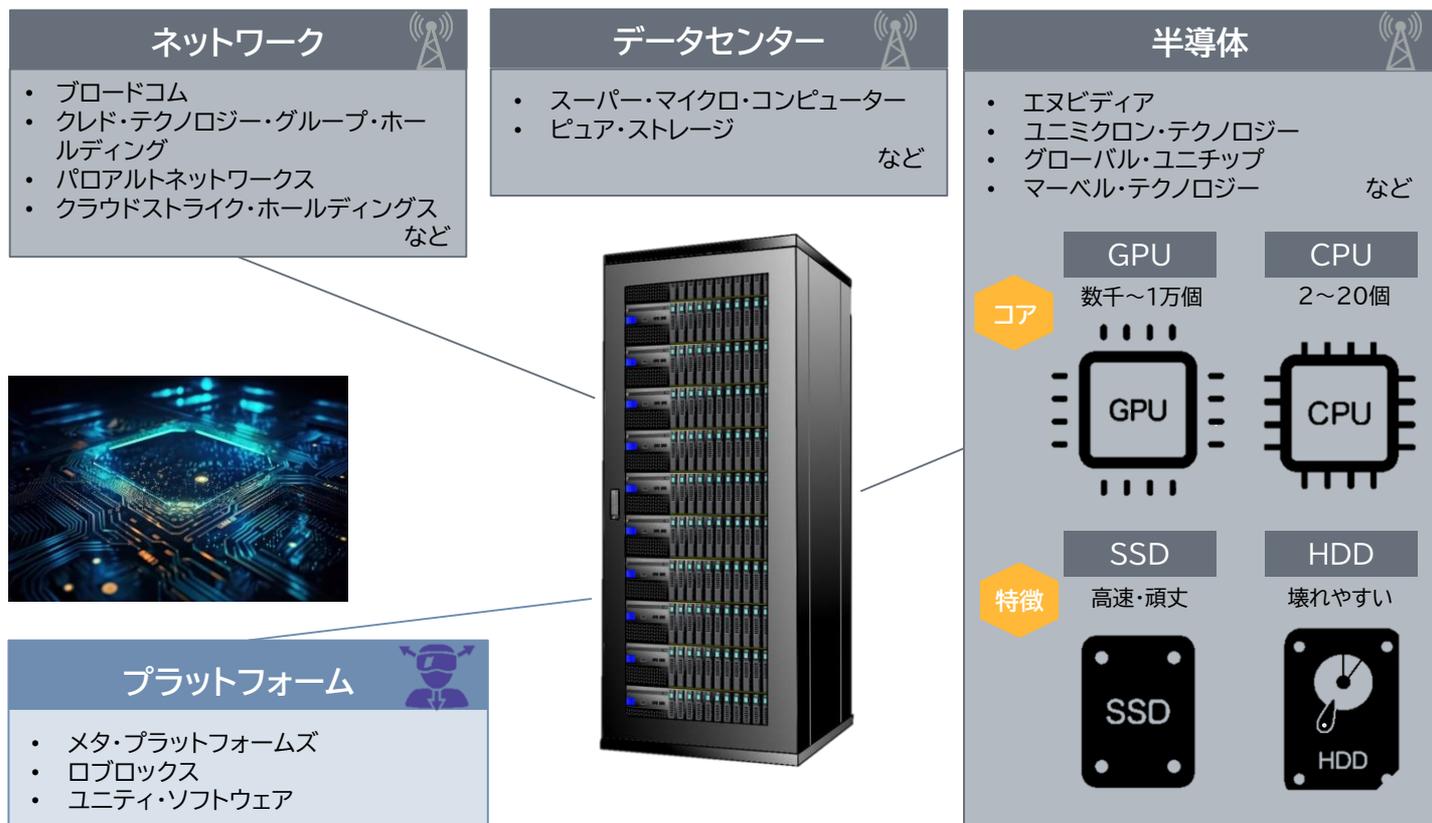
(出所) Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

- 本資料は情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。
- 本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

データセンターの変化がGPUの需要増加をもたらす

- データセンター市場では、クラウドサービスによるデータ処理・保管需要や、ビッグデータ解析やAI学習によるHPC(ハイ・パフォーマンス・コンピューティング)需要の増加を背景に、アマゾン・ドット・コム、マイクロソフトといった大手クラウドサービス企業を中心に活発な投資が行われています。
- データセンター向けサーバーでは、従来はCPUが2つ搭載されているサーバーが用いられてきました。しかし、メタバースのような高精細な3D映像のリアルタイム描画や、AIのディープラーニング(深層学習)など、CPUが苦手とする大容量の計算を行う需要が増加したことで、アクセラレーターと呼ばれるGPUが1つ追加されたサーバーが増えています。GPUは演算処理を行うコアが、CPUと比較して桁違いに多く搭載されており(右下図)、単純な計算を高速で同時並列的に処理することが可能です。近年では、GPUをさらに多く搭載したAI学習向けのサーバーなども出てきており、データセンター市場の成長に加えてGPU搭載率の高まりによりGPUの存在感が高まっています。
- データセンター向けメモリでは、従来のHDD(ハード・ディスク・ドライブ)から、フラッシュメモリを格納したSSD(ソリッド・ステート・ドライブ)に主流が変化してきています。HDDは保存データ容量が大きいものの、回転部品があるため壊れやすく、読み書きも遅いといった問題がありました。SSDは高価格であるものの、衝撃に強く、読み書き速度が速いといった特徴があるため、データセンターの性能と信頼性が重要視されるなかで需要が高まっています。
- データセンター市場が成長するなか、メタバースの普及によりメタ・インフラ銘柄は一層恩恵を受けることを見込んでいます。



※上記は、個別銘柄の推奨を目的として示したのではなく、当該銘柄の株価の上昇および投資先ファンドへの組入れを保証するものではありません。

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

- 本資料は情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。
- 本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。
- 本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

運用チームが特に注目するGPU関連銘柄

エヌビディア (米国、メタ・インフラ関連)

メタバース × インフラ

ビジネス分類:メタ・インフラ関連 業種:情報技術

(GICS産業サブグループ:半導体・半導体製造装置)

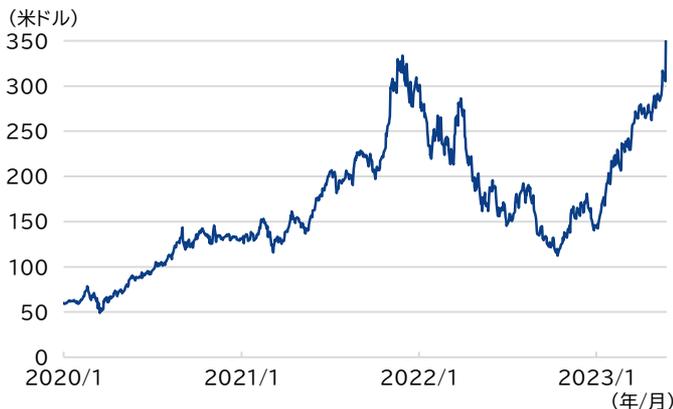
【運用チームによる銘柄選択の主なポイント】

◎企業概要

- GPU(画像処理半導体)市場におけるリーダー企業。同社はデータセンター、ゲーミング、自動車業界向けに高性能GPUを提供。またメタバースを構築するためのソフトウェア・プラットフォーム「エヌビディア・オムニバース」を展開。
- サーバー向けアクセラレーター市場では同社のマーケットシェアは80%超と高い競争力。
- 同社はGPU向けプログラミング開発環境「CUDA」で開発者の囲い込みに成功しており、ハードウェアとソフトウェアの両面で優位なポジションを持つ。

図表5 エヌビディアの株価推移

(期間 2020年1月2日~2023年5月26日、日次)



◎投資のポイント

- 同社の「エヌビディア・オムニバース」はメタバース空間で共同作業が出来るプラットフォームであり、チームで3Dデザインの開発、デジタルツインの開発、シミュレーションなどが可能となっており、メタバースの普及による成長余地が大きい。
- ゲーミング市場の減速により一時株価は軟調だったものの、ChatGPTをはじめとするAI向けGPU需要の拡大が期待され、株価は上昇。同社の成長性やキャッシュフロー創出力、メタバース需要のポテンシャルを勘案すると、引き続き株価には上昇余地が大きく、投資魅力度が高いと判断。

図表6 エヌビディアの売上高・EPSの推移

(期間 2018年度~2025年度、年次)



※エヌビディアの決算年度末は1月
※2024年度以降は予想値

(出所)図表5~6はBloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

※上記の個別銘柄はあくまで説明のための例示であり、投資先ファンドの組入れを示唆・保証するものではありません。また、特定銘柄の売買等の推奨、価格等の上昇や下落を示唆するものではありません。

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

- 本資料は情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。
- 本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

グローバル仮想世界株式戦略ファンド(愛称 フューチャーメタバース)に関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号: 岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長(金商)第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、国内外の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
 - ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」があります。その他の変動要因としては「カントリーリスク」があります。
- ※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
 - 投資信託は預金商品、保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託の設定・運用は投資信託委託会社が行います。
 - ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込の受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
 - 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。
 - 投資対象とする投資信託証券にかかる購入・換金申込みの受付の中止および取消、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
 - 購入時手数料 : 購入金額(購入価額×購入口数)×上限3.3% (税抜3.0%)
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
 - 換金手数料 : ありません。
 - 信託財産留保額 : ありません。

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
 - 運用管理費用(信託報酬)
 - : 純資産総額×年率1.298%(税抜1.18%)
 - 運用管理費用(信託報酬)の実質的な負担
 - : 純資産総額×年率1.948%程度

実質的な負担とは、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を含めた報酬です。なお、実質的な運用管理費用(信託報酬)は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。
 - その他費用・手数料
 - 監査費用 : 純資産総額×年率0.0132% (税抜0.012%)
 - 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用を投資信託財産でご負担いただきます。また、投資対象とする投資信託証券に係る前記の費用等、海外における資産の保管等に要する費用を間接的にご負担いただきます。(監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

グローバル仮想世界株式戦略ファンド(愛称 フューチャーメタバース)
販売会社一覧

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。
 なお、販売会社には取次証券会社が含まれる場合があります。

(2023年5月30日現在)

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○	○
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
寿証券株式会社	東海財務局長(金商)第7号	○			
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
静岡東海証券株式会社	東海財務局長(金商)第8号	○			
株式会社証券ジャパン	関東財務局長(金商)第170号	○	○		
JIA証券株式会社	関東財務局長(金商)第2444号	○			○
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○
(登録金融機関)					
株式会社仙台銀行	東北財務局長(登金)第16号	○			

※岡三証券株式会社は、一般社団法人日本暗号資産取引業協会にも加入しております。

<本資料に関するお問合わせ先>

フリーダイヤル 0120-048-214 (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)